

所 報

(2006.12.1～12.31)

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』578号(2007年1月)
『雇用不安の社会的、心理的、経済的コスト(ブレンダン・パーチェル/鈴木玲訳)』(ワーキング・ペーパーNo.25)

□図書受入

	和書	洋書	計
購入	51	17	68
受贈	66	1	67
合計	117	18	135

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 21日
閲覧人員 63名
貸出図書 40冊

コピーサービス

学外 35件 4210枚
学内 14件 1684枚

日 誌

- 2日 加齢過程における福祉研究会
テーマ:「神奈川県における高齢者の生きがい対策について」
講師:長野義和氏(神奈川県保健福祉部高齢福祉課 介護予防・生きがい対策班)
- 6日 『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

戦後労働運動研究会

「担当年の収録資料について」(五十嵐仁),
「別巻『テーマ別索引』について」(早川征一郎)

OISR.ORGの「写真データベース」に戦前期写真約千枚を公開

- 8日 リプロ電子工房打ち合わせ
9日 相田所長ロシア出張(～14日)
12日 課外教養プログラム ドキュメンタリー映画「無名の人—石井筆子」と大原孫三郎紹介ビデオ上映会(多摩学生課主催,大原社会問題研究所後援)

- 18日 「労務供給の多様化」研究会
テーマ:「労働者供給の概念について—請負・派遣・出向との関連に触れながら」

報告者:萬井隆令氏(龍谷大学名誉教授)

- 19日 事務会議
労働教育センターより労働運動関係図書段ボール9箱受贈

- 20日 研究員会議
運営委員会
議題①次期運営委員の選出について
②研究員総会について
③その他

忘年会

- 21日 全国ビールより大会議案書,機関誌段ボール8箱受贈

- 27日 冬季休業(～1月8日)

大原社会問題研究所雑誌 No.581(2007年4月号)

2007年4月25日発行

定価1,000円(本体952円),年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 相田利雄

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042(783)2307